

山陽学園大学

地域マネジメント学部ニュース2018-10号

岡山市立旭東児童センターで「防犯教室」開催

児童センターからの依頼を受けて。



旭東児童センターは路面電車が旭川を渡る京橋の南西の住宅地にあります。館長先生から依頼を受けて学生6人のチームを作りました。

内容は地域安全マップの考えを元に

岡山市立旭東児童センター2018(平成30)年10月13日(土)
ぼうはんきょうしつ
防犯教室
わるい人につれて行かれないためのべんきょう



さんようがくえん大学 ちいきマネジメント学部

山陽学園大学 地域マネジメント学部

10月13日(土)防犯教室当日です。内容の基本的考えは、岡山県庁や都庁が取り入れている「地域安全マップ」づくりです。山陽学園大学でも2012年からこの考えを地域活動に取り入れています。

最初にスライドで危ない所の見分け方を説明しました。



花の咲いている所は安全性が高い。



実際に町を見てみよう、出発です。花が咲いている所は安全性が高い所です。

近くの遊び場を調べました。



危険なのは「入りやすく見えにくい所」です。入りやすく一度入ると周囲から見えにくいので危険です。

以外にも陸橋の上が見守りにくい。



陸橋の上は見守る目が届かない所です。

子どもの安全確保も地域マネジメント

土曜日午後の限られた時間でしたが、伝わった手応えはありました。子どもの安全確保は地域マネジメントの重要なテーマだと改めて感じました。